ネット加盟へ4部会

月山ジオパーク協　防災や観光の初会合

戸沢

官民の関係者30人余りが出席して発足した月山ジオパーク推進協議会の商工・観光部会＝戸沢村役場

鶴岡、庄内、西川、大蔵、戸沢の5市町村で構成する月山ジオパーク推進協議会は、本年度の日本ジオパークネットワーク加盟実現に向け、新たに民間関係者を交えた4専門部会を設立することになり、このうち「環境整備・防災」「商工・観光」の2部会が11日、戸沢村役場で初会合を開いた。

2部会はそれぞれ、市町村、国の機関と住民組織、観光協会といった民間関係者ら30人程度で構成。「環境整備・防災」は今後、エリア内の防災対策や案内看板の設置など、「商工・観光」は国内外を対象としたツアーのモデルコース設定などをそれぞれ検討していく。

月山ジオパークは8月の日本ジオパーク委員会現地審査を経て、9月には認定の可否が決まる見込み。残る「学術研究・ガイド」「教育・文化」の2部会は27日に発足し、事務局を兼ねた既存の「総務・渉外」部会を含め5専門部会体制となる。